

OU BAI TOU RI  
**桜梅桃李** ~みんなちがってみんないい~

発行日：2022年 11月 22日 (火)

# トライやるで学んだこと①

トライやるを終えて学んだことが2つあります。1つ目は、介護はすべてをカバーするのではなく、利用者さんのできることを増やし、できないところを支えてあげるものだという事です。最初は、すべてをカバーしてあげることが介護だと思っていましたが、利用者さんの体に合わせて、歩けるようにカートや車いすを用意したり、丸い食器を使って手の不自由な人でもスプーンで簡単にすくえるようにしたりして、利用者さんのできることを増やしていました。また、食べ物が食べにくい人でも同じメニューを提供できるように細かく刻んで食べやすくしていました。2つ目は、きちんと相手と向き合うことが大事だということです。介護施設には、たくさんの年配の方がいてそれぞれの個性や特徴があります。あたり前ですよ。でも、病気で車いすで生活している人やうまくご飯が食べられなくてこぼしてしまう人、ひとりでトイレ行けない人などがいます。移動の手伝いをしたり、こぼれたものを拭いたり、おむつを変えたりなど大変そうで汚いイメージを持ってしまう人が多いと思います。そのような人たちを遠くに見るのではなく、自分と違うところがあっても認め合うことが大切だと思いました。学校でも発表などの意見を聞き、自分にはない発想などを取り入れて、個性を認め合えたらいいなと思いました。

明石愛老園 1組 ○○○○

僕はこのトライやるウィークを終えて、とてもたくさんのことを学ぶことができました。それは3つあります。1つ目は自分から動いていって自分から仕事を見つけていくことが大切だな~と思いました。なぜならなかなか仕事をもらうことが少なく、そして、45分間ひま、ということがしばしばありました。しかし、自分で動くとも仕事がもらえるのでたくさんの発見ができました。2つ目は返事をしっかりするということが必要だな~と思いました。スタッフの人にも返事をすることが最初でできなかったため、スタッフの人を少し困らせてしまいました。しかし、最後にはしっかりとあいさつができたので少しは困らせることが減ったな~と思いました。3つ目は適度にメモをとっていくことが必要だな~と思いました。メモを取ることで、同じミスをすることがなくなり、より充実した取り組みができるようになりました。このことから大人の社会についてたくさん学ば

せてもらえることができたので、この実りあるトライやるウィークをしっかりと中学校生活に取り入れていきたいです。そして充実した中学校生活にしたいです。  
 錦が丘小学校 2組 ○○○○

トライやるウィークで私はたくさんの方の事を学ばせてもらいました。私は事業所に行く前は「こども=かわいい!ちっちゃい!」みたいな感じでしたが、ひとりひとりしっかりとした性格があり、みんな同じようではなく、ひとりずつ対応を考えていかないと...~と思いました。最初は男の子たち、人見知りな子たちとはあまりはなすことができませんでしたが、徐々にお互い慣れてきて、話すことができました。普段、同い年の友達と話すことしかないのも、どれだけの言葉を知っているのかわからず、少し難しい言葉を使って、ん?みたいな顔押しさせてしまったり、逆に簡単すぎて、そんなん知ってる!!~って言われたり、大変でした。そして、ここから自分が思っている当たり前を、人の当たり前だと思わない!!~ということです。結構自分勝手に行動してしまっていたんだなと気づきました。次に部活とかでしていきたいことは良いところを具体的にほめるということです。「すごい!!」だけではなく、どういう所がすごいのかを相手に伝えるというのが大切だと思いました。最後に、恥ずかしいという気持ちは捨てた方が良さな~と思いました。子どもたちを見ると、誰ひとり恥ずかしいという感じじゃなく、何事にも全力!!~って感じでもっともかっこ良かったです。自分もこういう所は見習いたいな~と思いました。なんやかんやあったけど、子どものおかげでとっっっっっっても濃い5日間でした。 魚住幼稚園 3組 ○○○○

## トライやる事業所マップ いろいろなお世話になりました!

